

定期巡回随時対応型訪問介護看護 ひだまりの家 小野
介護・医療連携推進会議(2025年度 第2回目)議事録

[事業所名]

医療法人新生十全会 定期巡回随時対応型訪問介護看護 ひだまりの家小野

[開催日]

2026年3月30日 14:00～

[構成員]

定期巡回随時対応型訪問介護看護 管理者・スタッフ

京都市大宅地域包括支援センター 管理者

小野学区社会福祉協議会 副会長

医療法人新生十全会 居宅介護支援事業所ひだまりの家小野 管理者

医療法人新生十全会 訪問看護ステーション ほほえみ 管理者

医療法人新生十全会 訪問看護ステーション よりそい 管理者

医療法人新生十全会 京都東山老年サナトリウム 相談員

ご契約者代表様 (ご家族)

○定期巡回目的確認 別紙参照

○性別 介護度別利用者数について 別紙参照。

○定期巡回利用における利用者やご家族の声について 別紙参照。

○今後について 別紙参照

○サービス評価表について 別紙参照

○課題 ・地域に定期巡回の啓発活動を行い利用者が地域で継続して生活できるような事業展開をしていきたい。

(設備・機器等は揃っているが地域の契約がない。営業しても契約までは困難
地域外での申し込みはあったが地域外の為断った。)

⇒3月9日(月)居宅介護支援事業所を対象に定期巡回の理解を深めて頂く
ために研修会を開催しましたが参加者0人でした。

今後も定期的に勉強会を行う。

⇒下半期で3件の新規依頼がありましたが範囲外でお断りしました。

○ご家族様からの意見

「本人は、ここ（ひだまり）が良い」と言ってくれる。
入居時よりも穏やかになって特に要望とかありません。

○社会福祉協議会からの意見

町内は皆高齢ばかりになって一人暮らしや高齢者夫婦が多くなってきている。
町内の役員も高齢であり体力的にもしんどくなってきている。
民生委員の方にも参加してもらえばもっと地域の現状がわかると思います。

○訪問看護からの意見

アセスメントに訪問して月1回でも利用者様から「安心できる」と話されます。

○包括支援センターの意見

外部への周知も大事だが今出来るひだまりの家をもっと重点において利用者への
安心感を与えたほうが良いと思います。

○ケアマネジャーの意見

ケアプランの立て方が施設のようにならないように自立支援を重点に考えています。

○相談員の意見

東山老年サナトリウム病院に受診される利用者が多く、ひだまりの家で安心して
過ごせるように医療面で引き続き関わります。